

令和6年度 第2回学校運営協議会（学校魅力強化委員会）議事録

第2回学校運営協議会（学校魅力強化委員会）については、第106回全国高校野球選手権佐賀大会決勝戦の試合日時（本校野球部が出場）と重なったため、延期とした。その後、第106回全国高校野球選手権大会（甲子園出場）のため、日程を変更しての開催が難しくなったことから、書面開催に代えることとした。

なお、第2回の会議資料については、各委員に後日提出（7月下旬～8月上旬）にて、書面による意見聴取を行った。その記録をもって会議録といたします。

「佐賀県立学校における学校運営協議会の運営に関する要綱」第8条第2項に基づき、次のとおり、第2回学校運営協議会（学校魅力強化委員会）の会議録等を公表します。

- ・期日 令和6年7月24日（水）15:00～17:00（*中止。書面による開催）
- ・会議資料の内容と各委員からの意見は、以下のとおり。

- 1 開 会
- 2 会長挨拶
- 3 学校長挨拶
- 4 報告事項

（1）令和7年度 教育課程について

【委員6】 グラデュエーション・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、アドミッション・ポリシーともにわかりやすく、工業高校らしさがあると思う。ものづくりを通して、生涯学び続ける技術者」の一文に集約されていると思います。定時制についても、全日制同様によいと思います。全国的にも学びの多様化等で定時制・通信高校志望者数が年々増加していると思いますが、改めてものづくりの分野が学べる定時制高校が地域にあるということ、多くの中学生に知ってもらいたいなと思います。

【委員7】 教育の価値を問題視する昨今で、有工が伝統的に「アウトプット」主体の教育目標を掲げていることを誇りに思います。グラデュエーション・ポリシー「…地域を愛し、地域から愛される生徒」とは、教育目標ひいては学校運営ともに大事なことで、その為に生徒自身の「アウトプット」から有工の存在感を示していただきたいです。

【委員9】 学習時間、授業時数の確保は重要であるが、学校行事や講演会などの参加に対しては、教職員の負担を軽減するべく、実施内容に応じ授業時数への代替えなどはできないのでしょうか。

（2）令和7年度 使用教科書について

・教科用図書選定検討委員会については、7月31日（水）に学校運営協議会の代表として同協議会長、保護者代表として全日制PTA会長の2名に出席いただき、選定の承認を得た。

【委員6】 昨年はデザイン史の授業自体がなかったように記憶しているのですが、今年はデザイン史の授業が復活（選択制？）していて個人的に嬉しく思いました。（卒業後も知識が役にたったと感じている授業だったので）

【委員7】 図版、関連資料等が多く盛り込まれた教科書等、大変興味深く思いました。丁寧な検討結果でした。

5 説明・報告事項

（1）面接試験に向けた校内面接指導実施計画について

・学校運営協議会の6名の委員に面接委員として御協力を得ることができた。

6 意見交換

（1）地域学習の日について

① 地域学習の実施計画（案）について

- ・下記の「地域学習の日」実施要項（案）を示し、①1年生の有田の歴史を学ぶ探索の候補地、②1年生の有田の歴史を学ぶ講演会の講師候補、③2年生「有田の産業」について学ぶ（有田町の地元企業訪問）の候補地について、各委員に書面にて意見聴取した。

令和6年度 「地域学習の日」について（案）					
◎ 各学年のテーマと実施形態					
(1) 1年生：【テーマ】					
「有田の歴史」について学ぶ（有田町の史跡を訪ねる散歩）					
【実施形態】					
①学校運営協議会にて、有田の歴史を学べる探索の候補地をご推薦いただく。					
<table border="1"> <tr> <td>[晴天時] 徒歩での有田町内探索（徒歩）</td> </tr> <tr> <td>[雨天時] 講演会「 レポート作成 映画鑑賞「流れる青と夏のカケラ」</td> </tr> </table>		[晴天時] 徒歩での有田町内探索（徒歩）	[雨天時] 講演会「 レポート作成 映画鑑賞「流れる青と夏のカケラ」		
[晴天時] 徒歩での有田町内探索（徒歩）					
[雨天時] 講演会「 レポート作成 映画鑑賞「流れる青と夏のカケラ」					
②各クラスのホームルームの授業で、クラス内で合意形成のもと、候補地の中から、実際の訪問先を決定し、見学ルートを決定する。					
③学校(総務部)で、訪問先のアポを取る。					
④評価ルーブリック（実施の前・後）、振り返りシートを記入する。					
(2) 2年生：【テーマ】					
「有田の産業」について学ぶ（有田町の地元企業訪問）					
【実施形態】					
① 学校運営協議会にて、4つの各科（セラミック、デザイン、電気、機械）の特性に応じた有田の地元企業を訪問候補先として推薦いただく。					
<table border="1"> <tr> <td>セラミック科：有田の窯業・セラミック産業等</td> </tr> <tr> <td>デザイン科：有田のデザイン・観光産業等</td> </tr> <tr> <td>電 気 科：有田の電子・電機産業等</td> </tr> <tr> <td>機 械 科：有田の機械・鉄工業等</td> </tr> </table>		セラミック科：有田の窯業・セラミック産業等	デザイン科：有田のデザイン・観光産業等	電 気 科：有田の電子・電機産業等	機 械 科：有田の機械・鉄工業等
セラミック科：有田の窯業・セラミック産業等					
デザイン科：有田のデザイン・観光産業等					
電 気 科：有田の電子・電機産業等					
機 械 科：有田の機械・鉄工業等					
② 学校(総務部)で、訪問先のコースを設定する。					
③ 評価ルーブリック（実施の前後）、振り返りシートを記入する。					
(3) 3年生：【テーマ】					
「有工ふるさと検定」の実施					
【実施形態】					
①学校運営協議会にて、「有工ふるさと検定」の問題提供を依頼する。					
②「有工ふるさと検定」担当者にて、今年度の問題を精選する。					
③「有工ふるさと検定」の実施					

① 1年生の有田の歴史を学ぶ探索の候補地

候補地	地区	有料	種別
1 有田町歴史民俗資料館東館・有田焼参考館	泉山	有料	美術・博物館
2 ガンダムマンホール（グフ）	泉山		
3 泉山陶石場	泉山		史跡
4 大公孫樹	泉山		
5 トンバイ堀	上幸平		
6 ガンダムマンホール（ガンダム）	上幸平		
7 小路庵（しゅうじあん）	上幸平		
8 有田陶磁美術館	大樽	有料	美術・博物館
9 陶山神社	大樽		
10 有田観光協会	幸平		観光
11 深川製磁本店	幸平		
12 有田異人館	幸平		
13 香蘭社碍子工場	幸平		工場
14 天狗谷窯跡	白川		史跡
15 唐臼（復元）	白川		史跡
16 血山代官所跡	白川		史跡
17 李參平の墓	白川		史跡
18 今右衛門古陶磁美術館	赤絵町	有料	美術・博物館
19 KILNARITA	本町丙		観光
20 有田商工会議所	本町丙		
21 佐賀県立九州陶磁文化館	戸杓		美術・博物館
22 柿右衛門窯	南山		
23 井上萬二窯	南山		
24 香蘭社セラミック工場	赤坂丙		工場
25 深海商店	赤坂丙		工場
26 堀謙製磁社 型の美術館	黒牟田		美術・博物館
27 黒牟田地区の街並み	黒牟田		
28 佐賀県窯業技術センター	黒牟田		
29 有田町役場	立部		
30 ありた（株）	立部		工場(ありたどり)
31 唐船城跡	山谷		史跡
32 岳の棚田	岳		

- ・上記の表を参考資料として提示し、各委員に意見聴取した結果、次のような意見があった。
 - 【委員1】九州陶磁文化館、泉山磁石場
 - 【委員2】李参平の墓、陶山神社、トンバイ堀、天狗谷釜跡、黒牟田地区
 - 【委員3】歴史民俗資料館、九州陶磁文化館 ※なお、どちらも建築生産学者U氏の設計で、特に歴史民俗資料館は、建築デザインの観点からも見学者が多いようです。
 - 【委員4】泉山～内山地区（有田観光ガイドの解説があると、とても分かりやすいです。
*資料の12番「有田異人館」は、現在正式名称は「旧田代家西洋館」となっています。
 - 【委員5】今右衛門古陶磁美術館、深海商店
 - 【委員6】町外から通学している子も多いので、泉山の磁石場や陶山神社がよいと思います。
 - 【委員7】「候補地」いずれもふさわしいと思います。歴史民俗資料館で分かる事ですが、有田の焼き物産業は有田の特殊な地形により成り立っています。李参平の碑、八坂神社など、有田の街並み、山並みを俯瞰できる場所に行くのも、得た知識と町の実感が得られて面白いかもしれません。有田の伝統的な町並みやその内側も興味深いです。西洋的趣向さえも取り入れた建築群から、有田の400年の深みを考察できるかも。
 - 【委員9】1年生に関しては、すべての学科、共通の場所でもよいのではないかと思います。有田を考える時に、歴史・文化も含め焼物を通して見えてくることが多いのではないのでしょうか。焼物を入り口として組み立てていくことで有田を理解しやすくなると思います。アリタセラや竜門峡などは、個人でも行くことができると思うので、ここでは個人では行かないような場所を選定して共通のものとして提示してはどうでしょうか。（天狗谷、唐臼、陶山神社、泉山、トンバイ堀、大公樹、歴史民俗資料館、九州陶磁器文化館、香蘭社碍子、梶謙の木型等）

② 1年生の有田の歴史を学ぶ講演会の講師候補

令和5年度 「地域学習の日」見学コース一覧		令和6年3月8日（金）実施（雨天時1年生は中止、2年生は実施）										経費	引率者
学年	科組 生徒数	見学コース											
		9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00						
1 年	セラミック	8:45 学校発	八坂神社	天狗谷窯跡・ 李参平墓所	陶山神社	泉山磁石場公園（昼食）	トンバイ堀・ 大観音	14:00以降				0円	古賀 郡 田中
	デザイン	8:45 学校発	トンバイ堀 大観音	泉山磁石	10:15 有田町歴史民俗 資料館	11:00～11:30 陶山神社（昼食）	14:00以降				0円	井崎 山口清 山口真	
	電気	8:40 学校発	9:20 陶山神社	10:10 トンバイ堀	10:45 泉山磁石場公園	12:05 大観音	14:00以降				0円	井原 内田 佐藤	
	機械	8:45 学校発	アリタセラ			竜門峡（昼食）				14:00以降		0円	川原 福井

- ・上記の表を参考資料として提示し、各委員に意見聴取した結果、次のような意見があった。
 - 【委員1】九州陶磁文化館長、有田町歴史民俗資料館東館職員
 - 【委員3】歴史民俗資料館長（有田焼の歴史）、伊万里新聞社H氏（唐船城関連の歴史）
 - 【委員4】有田観光ガイドのI氏（分かりやすく、「有田町愛」いっぱいなお話をされます）
歴史民俗資料館長（歴史的・専門的なことなど、とにかくいろいろご存じです）
 - 【委員5】今右衛門さん、柿右衛門さん、学校運営協議会委員H氏
 - 【委員6】歴史民俗資料館長（とてつもなく知識が豊富なので、テーマを絞って依頼されるとよいかなと思います）
 - 【委員7】歴史民俗資料館長（有田歴史塾の塾講もされている）
九州陶磁文化館 O氏（私は陶磁史をこの先生から学びました）
九州陶磁文化館長（私自身講義を受けたことはないが、現館長メディア出演多）

その他、作り手の講師、講演会も面白いです。いずれの先生も歴史の造詣が深いです。・十四代 今泉今右衛門先生 ・李荘窯 T氏 など

【委員 9】有田町歴史民俗資料館長（とても興味深い話をしてもらえるとと思います。特に、「泉山を中心とした江戸時代の人々の生活」の話などを通して当時の有田を感じることができると思います）

③ 2年生「有田の産業」について学ぶ（有田町の地元企業訪問）の候補地

3月8日「地域学習の日」行程表（状況次第で、時間帯が変更になることがあります）

科		訪問先	引率	8	9	10	11	12	13	14	15
C科	第一	香蘭社 0955-43-2132	共立エレクトクス 西有田町 0955-46-2821			香蘭社	学校 昼食	共立エレクトクス			
	第二	香セイブ みだいはし 0955-42-4181	(株)しん窯 アリタセラ方面 0955-43-2215			セイブ	しん窯 昼食	しん窯			
D科	第一	(株)しん窯 アリタセラ方面 0955-43-2215	徳永陶磁器(株) アリタセラ方面 0955-42-4121			しん窯	しん窯 昼食	徳永陶磁器			
	第二	徳永陶磁器(株) 0955-42-4121	有田観光協会 (九陶) 0955-43-2121			徳永陶磁器	九陶 昼食	有田観光協会			
E科	第一	(株)共栄電機 西有田町 0955-46-3184	香セイブ みだいはし 0955-42-4181			共栄電機	共栄電機 昼食	セイブ			
	第二	(株)YSK 西有田町 0955-46-5115	(株)共栄電機 西有田町 0955-46-3184			YSK	YSK 昼食	共栄電機			
M科	第一	(株)共栄電機 西有田町 0955-46-3184	香蘭社 0955-43-2132			共栄電機	共栄電機 昼食	香蘭社			
	第二	ボーク 0955-43-0020	(株)YSK 西有田町 0955-46-5115			ボーク	ボーク 昼食	YSK			

※マイクロバス①が乗車定員20名のため、電気科の引率者移動用に公用車（ミラ&ハイゼット）を押さえています。

<-----> 徒歩
 <====> マイクロバス①（20乗）
 <====> マイクロバス②（26乗）
 ※会社名の下に電話番号をのせています。

上記の表を参考資料として提示し、各委員に意見聴収した結果、次のような意見があった。

【委員 1】香蘭社セラミック工場

【委員 2】各学科に適した企業であればいいと思います。

【委員 3】香蘭社、セイブ、YSK、深海商店が面白いのではないのでしょうか。

【委員 4】赤絵町の「今右衛門窯」も候補に入れて良いのではと思います。

【委員 5】今右衛門窯、柿右衛門窯、香蘭社セラミック工場、深海商店

【委員 6】アリタセラ、百田陶園、まるぶん、山忠、KIHARA など

クリエイティブディレクターである Y 氏や海外のデザイナーとコラボレーションをしている「2016/」や「福泉窯」など伝統的な染付の有田焼を洗練されたデザインのショップで販売しているまるぶんなど、「有田焼ってかっこいいんだ!」と思ってもらえそうな事業所があるのでデザイン科・セラミック科の生徒さんにぜひ見てもらいたいです。

【委員 7】香蘭社碍子工場もブラタモリ視聴者としては面白いですが、個人的には香蘭社赤坂工場も興味深かったです。有田の伝統的な土間の作業場と違い、近代的なクリーンな作業場で、両者の比較考察が出来ると面白いですね。今右衛門窯も体系的に伝統的な作業工程を一同に見られるのでお勧めです。歴史保存建築であるため、昔からほとんどそのままの作業場も同時に見る事が出来ます。ただ候補地になかったのも、許可が出づらいのかもしれないですね。

【委員 8】機械科に午後の部に(株)ありた(西有田)を組み込んで欲しい。ありたどりは、地域ブランドとして全国区であり且つ生産ラインのメンテナンスなど、機械科の生徒を欲しておられました。商工会議所にお任せした手前、会員さんだけという制約があるかもしれませんが、AQUAPASS さんもできるなら候補地として推薦します。

【委員9】学科の特色を出しての見学先選定でよいと思います。2年次では、柿右衛門、今右衛門、アリタセラ、佐賀県窯業技術センター、などが良いのではないのでしょうか。機械科等はアクアパス(旧今泉鐵鋼?)なども加えるとよいかもしれません。

7 諸連絡

(1) 「地域みらい留学」東京合同進学説明会について

- ・委員さんより、参加した中学生向けに粗品を提供いただきました。
2日間の有工ブースの来訪者は29組でした。ありがとうございました。

(2) 次回の開催について

- ・9月下旬の実施予定。

以上、書面による意見聴収を行ったところ、各委員さんより多くの御意見をいただきました。ありがとうございました。